

# 野も選択肢

## 麻生氏らと会談

**参院選関連記事**

「主張」  
石破降ろし加速  
連合系候補暗  
得票数・率 6、7  
一時4万円台に  
参院「良識」求む  
2011 5 3 2

事実上容認する発言で、極めて異例だ。

議員に直接説明し、意見を聞く機会を早期に設ける必要があると判断した。

自民の木原誠二選対委員長は22日のBS11番組

木原氏は22日のBS番組で、河野太郎選対委員長代理から辞表が提出された、了承したと明らかにした。河野氏は22日のインターネット番組で党執行部の刷新を要求した。

# 「スパイ防止法」現実味

## 参政と国民躍進、環境変化

参院選で「スパイ防止法」の制定を主張した国民民主党と参政党が躍進したことで、同法の制定が現実味を帯びてきた。自民党や日本維新の会も

参院選で「スパイ防止法」の制定を主張した国民民主党と参政党が躍進したことで、同法の制定が現実味を帯びてきた。自民党や日本維新の会も

参院選で「スパイ防止法」の制定を主張した国民民主党と参政党が躍進したことで、同法の制定が現実味を帯びてきた。自民党や日本維新の会も

キュリティー・クリアランス（SC）、適格性評価）の法案などを作ったが「抜け穴」もある」と強調した。

参政は参院選で「日本版スパイ防止法」の制定を主張。「経済安全保障などの観点から外国勢による日本に対する侵略的な行為や機微情報の盗取などを機動的に防止・制圧する仕組みを構築」と訴えた。神谷氏は21日には「他党でも『必要だ』というところがある」と述べ、法案の共同提出を目指す考えを示した。

その一つが国民民主党だ。参院選ではG7（先進7カ国）諸国と「同等レベルの『スパイ防止法』を制定する」と掲げた。維新も「諸外国並みのスパイ防止法を制定し情報安全保障を強化する」と主張した。

問題意識は与党の自民も共有している。参院選終盤に公式X（旧ツイッター）で、党の調査会が5月に「諸外国と同水準のスパイ防止法」の導入を検討を促す提言を政府に申し入れたと紹介。「すべての不安と脅威に立ち

向かい、安全、安心な社会を守り抜く」とした。自民は昭和60年、最高刑を死刑とする「国家秘密法」を議員立法で提出したが、基本的人権を侵害するとの反発を受けて廃案になった。自民幹部は「昔は『スパイ防止法反対』と書かれた抗議のはがきがたくさん党本部に寄せられた」と振り返った上で、「最近では安全保障の概念が変わった。情報戦がメインになってきた」と環境の変化を指摘した。（内藤慎二）

「3面に「問題意識」

### 「スパイ防止法」を巡る主な訴え

自民党	諸外国と同水準のスパイ防止法の導入に向けた検討
日本維新の会	諸外国並みのスパイ防止法を制定し情報安全保障を強化
国民民主党	G7諸国と同等レベルのスパイ防止法を制定。サイバー空間を含めたスパイ行為全般を処罰対象とする法整備を進める
参政党	外国勢による日本に盗防に外的な脅威を機動的に抑制する仕組みを構築

が必要とされている。

（織田淳嗣）

2面に「主張」、11面に「電力需給逼迫」

**最年**

産経 西之島 産経 西之島 産経 西之島

旅を10日同行し ツア 大した

旅作家・小林希さんと行く 西之島

1室 34 ( まで。 いただ ※こ ていま

きよう

の転換 (時)が原発を最

型原発の開発

の建て替え推進 針を閣議決定

画を改定。「原発 の低減する」との 考え要件を緩和

発での新設に向 針を発表

# 福島事故後初 エネ政策転換点

関西電力は22日、美浜 針は日本のエネルギー政 査を行っていた。しかし